

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける(「Tier N」から「Tier N+1」へ)ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

○一般社団法人日本建設業連合会の定める「下請取引適正化と適正な受注活動の徹底に向けた自主行動計画」を踏まえ、適正な取引を行います。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行(下請中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。国土交通省が策定した「建設業法令順守ガイドライン」に基づき適正な手順を踏むことを徹底し、元請・下請間の対等な関係の構築と公平・公正な取引の実現に努めます。

#### ② 手形などの支払条件

下請代金は現金比率を高めるよう努めます。

#### ③ 知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

#### ④ 働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、適正な工期を伴わない契約を行いません。災害時においては、取引先に一方的な業務負担を押し付けないよう、協力して対応します。

### 3. その他(任意記載)

- 人口減少に伴う建設業者の就労人口減を踏まえ、現場の ICT 化を積極的に進め、省人化・省力化による環境負荷の低減と生産性・安全性の向上に努め、下請事業者への適正な利益の確保に貢献します。
- 協力会社との共存共栄のため、現場作業者が作業をしやすい段取りや働きやすい環境作り、品質・安全・環境・生産性の向上への取組み、コンプライアンスを遵守した取組みを進めていきます。

2022年12月23日

大井建設株式会社

企業名

代表取締役 亀井 茂

役職・氏名(代表権を有する者)